

8月19日(金)  
10:00-12:00

日本型援助理念を  
Ideas  
問い直す

Zoom開催(要登録)



佐藤 仁

東京大学東洋文化研究所・教授

問題提起と要請主義

Yu Maemura

東京大学大学院新領域創成科学研究科・講師

自助努力支援

概要

世界各国が露骨な国益を振りかざすようになった現代、国際開発協力の理念を改めて問い直すことには特別の意味がある。

本発表は、日本の政府開発援助(ODA)を支えた核心的な理念や原則(principles)またそれらを具体化した政策手段に注目し、日本的な国際協力の在り方について批判的に検討する。具体的に検討するのは、要請主義、自助努力支援、開発輸入という3つの概念である。これらの概念には、そのときどきの日本国内外における利害関係が反映されている。こうした概念に光を当て直すことで、これからの援助の在り方について国際的な視点から議論の幅を広げるのが本報告の目的である。

Kim Soyeun

韓国・西江大学東アジア研究所・准教授

開発輸入